

先輩に
聴いてみた



実習 STORY FILE

《実習ストーリーファイル》



取材:『Clinical Study』編集室
協力:本間 美加子

先輩看護学生が、実習での経験や思い出を1年生の皆さんに語るコーナーです。今回は、今までの実習で最も印象に残っている出来事と、看護技術を習得するときに心がけていることについてうかがいました。

今月の先輩

えきさい看護専門学校の2年生の皆さん



あんどう はるか
安藤 遙さん



かとう やまと
加藤 大和さん



にしむら みき
西村 美希さん



のづ あすか
野津 明日香さん



やすえ れの は
安江 菜葉さん



なかにし まなみ
中西 真成視さん



ひるま ことね
蛭間 琴音さん

Q1 今までの実習で最も印象に残っている出来事は何ですか？

野津 “できること”に目を向けた声かけにより、患者さんが目標を達成できたことです。受持ち患者さんは、大腿骨骨折の術後でリハビリテーションに励んでいましたが、トイレまで歩く自信がなく、オムツを使用していました。そこで、患者さんがリハビリで歩いた歩数を、トイレまでの歩数と比べ、「150歩も歩けたので、トイレまでも歩けそうですね」と、できていることに焦点を当てた声かけを続けました。すると少しずつ前向きになり、最終的には歩いてトイレに行けるようになりました。そのときの涙を流して喜ばれる姿を見て、胸が熱くなりました。

西村 受持ち患者さんに洗髪を行い、泣きながらお礼を言われたことです。その方はドレナージを行っており、入院後1週間ほど入浴できませんでした。患者さんは不快感を抱えていましたが、「ドレーンがある間は入浴

できない」と思い込んでいました。私は会話を重ねるなかで、入院前は毎日入浴しており、頭皮の不快感があることを知りました。そこで、安全な体勢での洗髪を提案し、実施するととても喜ばれました。思いを引き出し、個別のニーズに応える大切さを実感しました。

加藤 観察と対話をととして信頼関係を築き、言語化されないニーズに応じた看護援助ができたことです。初めはうまくコミュニケーションが取れませんでした。患者さんの生活リズムに合わせて訪室し、共通の趣味を話題にすることで、少しずつ信頼関係を深めました。信頼関係ができると、患者さんが言葉にしないサインにも目を向けられるようになり、肌の乾燥やかゆみに気づきました。そこで足浴を提案して実施し、必要な看護を提供することができました。

Q2 看護技術を習得するときに心がけていることを教えてください

安江 先生のデモンストレーションをじっくり観察し、工夫されているテクニックやポイントを根拠とともに取り入れることを心がけています。声のかけ方や物品の配置など、細かな動きにも多くの学びがあります。また、実習では環境や患者さんの個性に合わせて臨機応変に対応していく必要があるため、基本の手順を何度も繰り返して練習することも大切にしています。

安藤 その場に応じた適切な判断と対応ができるよう、手順の目的や根拠を理解するようにしています。患者さんによって、置かれている状況や安楽な姿勢はそれぞれ異なるため、“何のために行うのか”“なぜ、この順番なのか”といった疑問を常に意識しながら技術の習得に取り組んでいます。根拠を理解し、納得したうえで覚えるほうが、ただ暗記するよりも確実に身につきます。

蛭間 患者さんの疾患や病状を具体的に設定して練習するようにしています。設定は、次に行く実習先の病棟で受け持つことが予想される疾患や状況をもとにいくつか考え、毎回違うシチュエーションで練習しています。練習は、自分のなかにしっかりとした土台をつくるイメージで取り組んでいます。

中西 学生どうしで技術練習を行うときには、相手を本物の患者さんだと思って声かけすることが大切だと思います。互いに手順を理解している分、気が緩みがちですが、実習ではまったく違う状況に対応しなければなりません。また、手技に集中すると声かけが減り、患者さんが不安を感じることもあります。そのため、どんな場面でも自然に声をかけられるよう意識して練習しています。

SCHOOL PROFILE



公益社団法人 日本海員救済会 えきさい看護専門学校

〒454-0854 愛知県名古屋市中川区松年町4丁目48番地 TEL:052-652-7782

名古屋市南西部に位置し、「救済（よい方へ導き、たすける）」の理念を大切に看護師の育成に取り組んでいます。隣接する名古屋救済会病院で、救命救急センター（ER）や集中治療室（ICU）、緩和ケア病棟など多様な実習を行い、急性期から終末期まで学べる環境を整えています。DMAT 隊員や名古屋市消防局の協力による災害看護教育にも力を入れており、また学年間交流を深める行事や美化活動などの教科外活動も充実しています。